

IT短大生のアイデアを聞いてみませんか？

※ 茨城県立産業技術短期大学校（略称：IT短大）の1年生

2つのコース

Aコース
生産現場やオフィス等での困りごと解決

Bコース
学生視点の新たな製品・サービスのアイデア

Aコース

企業現場で生じている困りごとを、デジタル技術活用によって解決するアイデアを学生が考えます

Bコース

企業の技術や製品にデジタル技術を掛け合わせて新たな製品・サービスのアイデアを学生が考えます

Step 1

企業様の、**A.困りごと**や**B.技術・製品**を大募集

Step 2

学生が貴社へ現場見学、お話を聞き取りにお伺いします

Step 3

企業様のお題に対して、学生が、デジタルを使ったアイデアを考えます

Step 4

最後は、学生のアイデアを企業様に向けてプレゼンテーション

中間報告
(web)

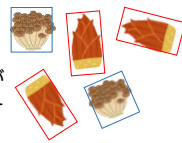
Aコース 例えばこんな企業課題



離れた場所の装置の稼働をスマホで知れるといいな

稼働率を勤ではなく正確に把握できればいいな

自動的に画像判別が出来れば助かるな



新たな受注につながるウェブサイトの工夫ってどうすればいいかな



Bコース 企業の技術や製品

「我社の技術や製品にデジタルを掛け合わせたら、学生視点だとどのような新鮮で思いがけないアイデアが出てくるかな？」

貴社の技術 × デジタル技術 = 学生視点の新たな製品・サービスアイデア

Step 1

課題を募集する企業様 3社程度（1社につき2課題程度）
募集〆切り 令和6年11月29日（金）

裏面申込書にてお申込みください
ご応募件数を超過した場合や、学生には困難と思われる課題については選出されない場合があります

Step 2

学生がバスで企業様にお伺いします 令和7年1月9日（木）
企業様の自社紹介や現場見学、お話を伺ってください
見学などのご協力をお願いします バスは1台、学生や教員等20名程度予定

Step 3

学生が授業の一環でグループでアイデア検討をします
(step3→step4の間に、中間報告、web)

Step 4

企業様に向けて、学生からアイデアプレゼンテーション
日時 令和7年3月6日（木） 13:30~16:30
場所はIT短大を予定 発表10分間、質疑5分間/1グループ

Jump

翌年度以降、IT短大の卒業研究や、産技せとの共同研究などにてアイデアの具現化といった発展も考えられます

IT短大の学生が授業で教わっているコト

Youtubeに10分間程度の授業動画がありますので、学生の力量のご参考にご覧ください



<https://youtu.be/LLWQxGMx98o>

ご参加企業のアンケートより

今年度も、アイデアソンに参加させて頂きありがとうございました。我々の課題に対して、学生さんたちの貴重な意見を頂く事ができ、また、我々の盲点でもある非常に参考になるアイデアを頂く事が出来ました。

引き続き、様々な場で、IT短大 他学生さんたちと交流する場があれば、ありがたく、意見交換の機会を頂ければと思います。

問合わせ
申込先

茨城県産業技術イノベーションセンター 茨城県産業技術イノベーション研究会 ビジネスモデル部会 担当：岡田、石川（草）
新ビジネス支援グループ tel 029-293-7495 fax 029-293-8029 Email business2@itic.pref.ibaraki.jp